令和５年２月 22 日発行

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

◇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　◇

◆　　　　　　　　　米に関するメールマガジン（第 108 号）　　　　　　　　◆

◇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　◇

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

農林水産省農産局（米政策の担当部局）です。いつもメルマガをお読みいただきありがとうございます。

このメルマガは、生産者や集荷業者・団体の主体的な経営判断や販売戦略に基づき、需要に応じた米生産ができるよう環境整備を進めていく一環として、需給・価格情報、販売進捗・在庫情報等をきめ細かく提供しようと毎月配信しています。

是非最後までお読みください！

□　新型コロナウイルス感染症への対応に関して、農林水産省のホームページで情報を発信しています（情報は随時更新されます）。

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

農林漁業者や食品関連事業者の方々向けに、各種支援策の内容を探しやすく掲載したページも御覧ください。他省庁の支援策も含め、取りまとめています。

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/support.html

【本号のトピックス】

・米の価格、販売動向、民間在庫の状況
・第１回米産業活性化のための意見交換について
・「令和５年度経営所得安定対策等の概要」パンフレットを公開しました
・令和４年度補正予算、令和５年度事業の公募の御案内
・精米年月旬表示への切替えに取り組んでいる事業者名一覧について
・膨らむ！米粉の世界（米粉とノングルテン）
・編集後記

★　米の価格、販売動向、民間在庫の状況　★

〇価格

（１）令和４年産米の相対取引価格（令和５年１月）は、全銘柄平均で 13,946 円/玄米 60kg（対前月差＋26 円）です。出回りの９月からの令和４年産平均価格は 13,908 円（対前年産＋1,104 円）です。

（２）令和４年 12 月の小売価格（POS データ）は、５kg 当たりの平均価格で、1,924 円（対前月差＋23 円、対前年同月差＋27 円）です。

※上記の価格はいずれも税込価格

〇販売動向

（１）令和４年産米の全国の集荷数量（令和４年 12 月末）は 249.9 万トン（対前年同月差▲19.7 万トン）、契約数量は 191.4 万トン（同＋8.8 万トン）、販売数量は 55.5 万トン（同▲1.9 万トン）です。

（２）米穀販売事業者における販売数量（令和４年 12 月末）の対前年同月比は 101.3%（対令和元年同月比では 100.1%。以下括弧内は同様）です。うち小売事業者向けが 102.0%（103.6%）、中食・外食事業者等向けが 100.4%（96.3%）です。販売価格の対前年同月比は、小売事業者向けが 101.4%、中食・外食事業者等向けが 96.4%です。

（３）令和４年 12 月末の全国の事前契約数量は 143.3 万トン（対前年同月比＋9.4 万トン）です。

〇民間在庫

令和４年 12 月末の全国段階の民間在庫量は、出荷及び販売段階で 328 万トン（対前年同月差▲21 万トン）です。

詳細については、米に関するマンスリーレポート令和５年２月号から御確認ください。
https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html

★　第１回米産業活性化のための意見交換について　★

農林水産省は、令和５年１月 25 日（水）に、米の生産者、集荷団体及び卸売事業者等の参加のもと、「第１回米産業活性化のための意見交換」を開催しました。

意見交換においては、海外市場開拓に関する講演と事例紹介が行われ、単収向上による生産コスト低減の重要性が指摘されたとともに、米の現在の需給状況と今後の見通しについて、意見交換がなされ、需給は改善傾向にある、各産地は需要をよく見極めて作付品種を検討する必要がある等の意見があがりました。

（詳しくはこちら）
https://www.maff.go.jp/j/shokusan/komesangyou_ikenkoukan/ikenkoukan.html

★　「令和５年度経営所得安定対策等の概要」パンフレットを公開しました　★

ゲタ対策、ナラシ対策の経営所得安定対策に加え、収入保険制度や、水田活用の直接支払交付金等の概要についてまとめたパンフレットを公開いたしました。本パンフレットでは、各対策の内容や、令和５年度における対策の追加・変更点なども記載しております。御一読の上、対策への理解を深めていただくとともに、これらの対策を十分に活用いただき、需要に応じた生産・販売に積極的に取り組んでいただき、農業経営の安定を図って下さるよう、よろしくお願いいたします。

（詳しくはこちら）
https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/antei/keiei_antei.html

★　令和４年度補正予算、令和５年度事業の公募の御案内　★

令和４年度補正予算、令和５年度予算の補助事業のうち米関係の公募情報についてお

知らせいたします。

１　令和４年度米粉の利用拡大支援対策事業のうち米粉商品開発等支援対策事業

米粉を原料とする商品開発・製造等に必要な食品製造業者等の取組を支援します。

事業実施者（食品製造事業者、飲食事業者、食品流通事業者等）向けの公募が始まりました。

公募期間：令和５年２月６日（月）～３月６日（月）

（詳しくはこちら）

https://komeko-koubo.jp/

２　令和５年度米穀周年供給・需要拡大支援事業のうち米を利用した新たな商品開発等の取組

米の需要減少が継続する中で、米の需要を拡大・創出し、主食用米の需給ギャップを縮小させるため、米を利用した新たな商品開発等の取組を支援します。

公募期間（事業実施主体（事務局機能等）の公募）：令和５年２月 20 日（月）～３月 13 日（月）

なお、新たな商品開発等を行う事業実施者の公募については、事業実施主体の決定後、事業実施主体により行う予定です。

（詳しくはこちら）

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousan/230220_120-1.html

３　令和５年度持続的生産強化対策事業のうち戦略作物生産拡大支援（需要に応じた種子生産・供給体制構築支援事業）

品種育成者又は実需者が中心となり、ニーズのある輸出用米、中食・外食向けの米、加工用米等の品種の供給拡大に向けて、複数の種子場において種子生産の拡大を図る場合に必要となる経費や、これらに取り組む種子場が新たに原種生産に取り組む場合に必要な機械の導入を支援します。

公募期間：令和５年２月８日（水）～２月 28 日（火）

（詳しくはこちら）

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousan/230208_160-1.html

★　精米年月旬表示への切替えに取り組んでいる事業者名一覧について　★

玄米及び精米商品の年月旬表示への切替えによる食品ロスの削減や物流の合理化を進めるためには、より多くの事業者が見直し・切替えに取り組むことが効果的です。

米取扱事業者の皆様による年月旬表示への切替えを後押しするため、年月旬表示への切替えに取り組んでいる（又は予定している）事業者を募集し、取りまとめ結果を公表しています（令和５年１月 31 日までの受付分）。

引き続き、事業者の皆様からの応募を、随時、受け付けておりますので、事業者名一覧への掲載を希望される場合は、応募フォームから是非御応募ください。

（詳しくはこちら）

https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/200414.html
（応募フォームはこちら）
https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kansyusurvey.html

★　膨らむ！米粉の世界（米粉とノングルテン）　★

前回、米粉の「もっちりとした食感」、「油の吸収率が低いためさっぱりヘルシーでサクサク感が持続」といった特徴を紹介しました。このような味覚的な特徴や、調理特性に加えて、含有成分における特徴としてグルテンを含まないという点が挙げられます。

グルテンとは、小麦や大麦、ライ麦等に含まれるたんぱく質で、パンや麺類などの加工食品に粘り気や弾力を形成する働きを持ちます。しかし、慢性自己免疫疾患である「セリアック病」など、グルテンを摂取すると、一部の人は健康被害が生じるとされています。このような患者用の食品として、グルテン含有量を一定値以下に抑えたものをグルテンフリー食品と言い、欧米では様々な製品が発売されています。当初は患者食としての位置づけでしたが、2002 年頃より、米国において、患者でない健康志向層も含めたグルテンフリー市場が拡大し、さらにはスポーツ選手などが取り入れたこともあり、欧米で大きなブームとなりました。

米粉の消費拡大には、このような小麦粉にはない米粉の特徴を活かした魅力ある商品の開発とともに、その特徴を消費者に明確に伝え、消費者の選択に資することが重要です。

（農林水産省資料「米粉をめぐる状況について」）
https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/#meguji
（平成 30 年度海外需要創出等支援対策委託事業報告書（米粉の輸出拡大に向けた欧米グルテンフリー市場調査）
https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/30hokoku.html

★　「やっぱりごはんでしょ！」SNS の発信強化中！　★

インスタグラム、省公式 YouTube チャンネル「BUZZMAFF」で、ごはんの魅力や米粉の活用方法について発信強化中です。是非「いいね！」＆フォローをお願いいたします！
（インスタグラム公式アカウントはこちら）
https://www.instagram.com/gohan_maff/
ユーザーネーム：gohan_maff
（省公式 YouTube チャンネルはこちら）
https://www.youtube.com/playlist?list=PLVcO3uXOIwZtHPJonvqm-dPd-iH_TdfD_

★　「米に関するメールマガジン」のアンケートを実施しています　★

読者の皆さまにより有益な情報配信ができるよう、「米に関するメールマガジン」のアンケートを実施しています。今後、米に関するメールマガジンで取り上げてほしい内容、メールマガジンに対する御意見や御感想等を募集しておりますので、宜しくお願い致し

ます。
（回答はこちらから）
https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/seisaku_tokatu/kikaku/160815.html

【編集後記】～食の果たす役割～
10 年に一度の大寒波が襲来するなど、一気に冷え込みが厳しくなる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。
２月と言うと、受験シーズンと感じる方もいらっしゃるのではないでしょうか。受験生時代は、親に作ってもらったおにぎりを試験前や休み時間に食べていた記憶があります。親には、食という部分でも大きく支えてもらっていたな、と振り返って身に染みて感じております。
また、２月 14 日はバレンタインデーでした。日本では、チョコレートを渡すというのが一般的ですが、世界各国では花を贈る風習もあります。こうした風習にならい、花き業界では花を贈る「フラワーバレンタイン」という取組を展開しており、当省も応援しているところです。
このように、食品や農産品には、時には表立って、時には陰ながら気持ちを伝える手段になるという面もあります。食と言うのは、ただ単に栄養を摂取するためのものに留まらず、親睦を深めるきっかけになったり、人間関係を円滑にしたり、と心を満たしてくれる作用も大きいな、とこの２月という時期に改めて感じました。
とはいえ、この寒さを乗り切るためには、栄養のあるバランスの良い食事をしっかり食べることを意識しましょう。

「やっぱりごはんでしょ！」HP 御覧ください！
https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/gohan.html

★★　米に関するマンスリーレポートはこちら！　★★
https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html

★　メールアドレスの変更手続きについて　★
配信先のメールアドレスが変更になった場合は、以下リンク先から、配信変更手続きをお願いします。配信変更を行うには、パスワードが必要となります。パスワードをお忘れの方は「パスワード再発行」ページから再取得してください。
（配信変更はこちら）
https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html
（パスワード再発行はこちら）
https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html